

# 社会保障と税の一体改革を斬る

## — 12・1 安心年金つくろう会学習会 —

民主・自民・公明の3党は庶民いじめの消費税増税法を強行しましたが、社会保障制度改革推進法のもとで、年金・医療・介護など社会保障を破壊する法制度の改悪を狙っています。神戸女学院大学の石川康宏教授が、いまの情勢と「税・社会保障一体改革」の背景について解明します。一方、年金業務に従事してきた多数の社保庁職員が解雇・排除されたばかりか、現場の労働者の6割は有期雇用の非正規労働者となっています。期間満了を理由にした雇い止めによって専門性が高まらず、日本年金機構の業務の混乱が続いています。年金機構の現場や、年金受給者も報告します。ぜひ、ご参加ください。

と き

12月1日(土)  
14:00~17:00

ところ

TKP 神田ビジネスセンター ANNEX

3F「ホール 3A」

東京都千代田区内神田 1-14-10 内神田ビル  
TEL 03-5217-5577

記念講演

日本の政治はどこに向かっているのか

～「税・社会保障一体改革」の背景～

神戸女学院大学

講師 石川 康宏 さん



### 各分野からの報告

- 年金者組合、社保協からの報告
- 年金機構の現場からの報告

主催：国の責任で、安心して暮らせる年金制度をつくる連絡会（安心年金つくろう会）

〒105-0003 東京都港区西新橋 1-7-14 西新橋エクセルアネックス 3F 国公労連内 TEL3502-6363 Eメール：mail@anshinnenkin.com